

講座のご案内

2018年2月号 3 048-866-9466

講座へはどなたでも参加ができます。ご友人や近隣の方とお誘いあって、お申込みください。

老いを感じる前に! 成年後見制度と家族信託を知る

2月27日(火)10時30分~14時30分

最期まで自分らしく生活していくために、あらかじめ準備できることは何か、老い支度として制度への正しい知識を学んでおくことが大切です。自分らしく暮らし続けるために、元気なうちに老いを迎える準備をしておきましょう。【定員 15 名】

■場 所:生活クラブ本部 2階会議室

(JR 埼京線「中浦和」下車 徒歩 3 分)*

■講 師:松島 明子さん(行政書士、女性のための相続相談室、志木支部組合員)

■参加費:2.600円(昼食のお弁当代を含む)



墨田区・向島を訪ねる 3月1日(木) 午前9時50分

東京スカイツリー駅正面改札口集合

東京スカイツリーのおひざもと

江戸っ子憧れの行楽地で、「粋な街」として 今も現役で花街(料亭街)の文化が息づく向島。 史跡や寺社を巡り、お昼は墨田川沿いのレストランで洋食バイキング。午後は小さな工房ショップ(ガラス小物・かんざし)

に立ち寄り、駅に戻って解散の予定です。【定員15名】

■案内人:墨田区観光ガイド

■参加費:3,200円

※ガイド料(イヤホンガイド使用)・保険料・食事代込み

百年杉を知るためのセミナー **〈睡眠編〉**

~隠された日本の財産『百年杉』を暮らしに役立てるために~

2月10日(土) 午後2時~4時

「睡眠負債」という言葉を聞いたことがありますか?睡眠不足が少しずつ積み重なって起こる睡眠負債は病気のリスクを高め、日々の生活の質も下げてしまうといわれています。

今回は、百年杉のもつパワーとよりよい睡眠の関係 についてお話を伺います。【定員 12 名】

■場 所:生活クラブ生協本部

(JR 埼京線「中浦和」徒歩3分)

■講 師:加藤政実さん(百年杉の加藤木材代表)

■参加費:1.200 円

当日は百年杉の小物グッズの販売あり♪

超高齡化·不動產大暴落時代

~あなたの住宅・不動産はいつ処分・活用したらいい?

2月3日(土)午後2時~4時

■場 所:生活クラブ生協本部会議室

(JR 埼京線「中浦和」駅 徒歩3分)

■講 師:白井和宏さん(『社会運動』編集長)

■参加費:1,000円

(テキスト『社会運動 428 号』代金をふくむ) ※『社会運動 428 号』をお持ちの方は 500 円



すでに全国の空き家率は 15%を超えているのに相変わらずのマンション建設ブーム。2020 年のオリンピックを待たずして不動産の大暴落が起きると予測されています。将来、空き家になりそうな両親やあなたの住宅をどう処分するか?『社会運動 428 号』をテキストにし、困った空き家や店舗の活用方法を提案します。参加者同士で意見交換も行います。【定員 20 名】

足もみ教室〈基本編〉

3月7日(水)10時30分~12時30分

足裏には臓器の状態を反映させる「反射区」があり、そこを揉むことで臓器の動きを活発にし代謝も免疫力もアップ。 むくみが取れ、体が温まり寝つきも良くなります。 正しい場所・押し方の基本を学びましょう。

【定員 12 人】

■場 所:生活クラブ本部 2階会議室

(JR 埼京線「中浦和」下車 徒歩3分)

■講 師:片山 泰子さん(国際若石マスターズ正会員、リフレ クソロジスト、要介護予防運動スペシャリスト)

■参加費:1,500円

※希望者には反射区図表(1枚 250円)を販売します.

■持ち物:ハンドタオル・ハンドクリーム・飲むための白湯

ひざ下まで出せるゆったりとした服装でご参加ください



井上理津子さん講演会 **葬送とお墓の今とこれから**

~いざというその時のために~

3月23日(金)午後7時~ 浦和コミュニティセンターにて



3月12日(月) おうちでできる韓国料理「ザプチェとチヂミ」

3月23日(金) 井上理津子さん講演会

4月 6日(金) 見沼たんぼ お花見ツアー

4月17日(火) ツボの教室

4月24日(火) アーユルヴェーダ・セミナー 夏に向けた生活

大人の学校のホームページでは、 これから開催する講座の内容や過去の講座の様子を掲載しています ので、ぜひご覧ください♪

3. 11被災地応援 ご協力をお願いします

いつも本の寄付などありがとうございます。現在、本を買っていただくほかに、手作り品を並べてお買い上げのご協力をお願いしています。

東北のおばあちゃん手づくりの毛 糸の靴下カバー、小物の収納に便利 なポーチ、アクリルたわしなどです。 売上金は東日本大震災の被災地、陸 前高田市の図書館の図書購入費にあ ててくださいと届けています。

(昨年までの寄付額は延べ 35 回で 186,372 円となります)

引き続き応援を続けてまいりますので、みなさまのご協力をよろしくおねがいします。



被災地を忘れない! 1冊の本がつなぐ応援の輪

大人の学校は、被災地を応援しています。岩手県陸前高田 市立図書館の本を充実させるための寄付を継続して行って います。被災地を忘れず、つながり続けるための取り組みと して継続しています。

賛同いただける方は、 生活クラブ本部1階談話室内の 大人の学校事務所まで本をお持ち下さい。

取扱いできないもの…ISBN のない本、百科事典、個人出版本、マンガ、一般雑誌など。 古いものや汚れているものも NG です。 よろしくおねがいします。

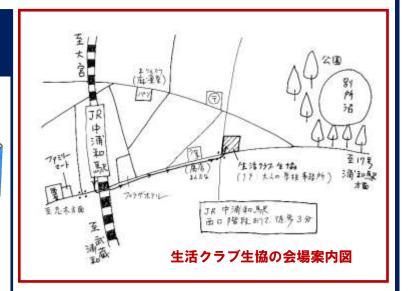
お問い合わせ先

NPO 法人 大人の学校

336-0021 さいたま市南区別所 5-1-11 電話/ファックス 048-866-9466 メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

お電話の場合は平日の 10 時~16 時、それ以外の 日時や不在の場合は留守電にご用件を録音してく ださい。折り返しご連絡いたします。

http://www.otonanogakkou.org/



◆大人の学校スタッフのつぶやき◆

2017年師走の「!」は、埼玉県議会が12月議会で「原発の再稼働を求める意見書」を賛成多数により採択したこと。福島原発事故による双葉町からの避難民の方々を受け入れたことや、埼玉県も大量の放射能によって汚染されたことなど、まるで忘れたかのようだ。

世界が原発を減らし再生可能エネルギーにシフトしている中、 原発再稼働を要望することは時代錯誤もはなはだしい。他県に



負担と危険をおしつけ、人として守るべき 道を踏み外していないのか、一人ひとりが 自らの心に問うことを願う。

(よっしー)